

### 第35回全日本少年サッカー大会埼玉県大会西部地区一次予選

#### 実 施 要 項

- 1 目 的 少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目指す。
- 2 主 催 (財)日本サッカー協会・(財)日本体育協会日本スポーツ少年団
- 3 主 管 埼玉西部地区少年サッカー連絡協議会
- 4 期 日 平成23年4月17日(日)・4月24日(日)(予備日4月29日(祝))  
**(実施期日は、各地区の要項による)**
- 5 会 場 **西部地区各地(川越入間北部・所沢入間南部・東松山比企の3地区)**
- 6 参加資格 (1) 2011年度(財)日本サッカー協会第4種又は女子(小学生)に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」という。)で、年間を通じて継続的に活動している単一加盟チームであり、選抜チーム(複数の加盟チームの所属選手で構成し年間を通じて活動しないで本大会への参加のみを目的としたチーム)は参加することはできない。  
(2) 2011年4月1日までに継続登録又は新規登録申請を完了し、埼玉県大会西部地区予選のエントリー表提出までに加盟登録が承認された加盟チームであること。  
(3) 前(1)のチームに所属する選手であり、(財)日本サッカー協会発行の選手証を有するもので、スポーツ安全傷害保険に加入済であること。  
(4) 地区予選開始以降の移籍登録選手は参加することはできない。
- 7 参加チーム (1) 選手登録は16名以内とする。  
(2) 前6(2)の継続登録又は新規登録申請の時点で、16名を超える6年生の登録申請があり、かつ地区予選のエントリー表提出の時点で、両チームに1名以上の6年生を選手登録する加盟チームは2チームの参加は認める。
- 8 競技方法 (1) 試合時間は20分・5分・20分とする。  
(2) 3チームリーグ戦並びに、4チームリーグ戦を行い、各リーグ上位2チームは代表決定トーナメント戦に進出する。  
代表決定トーナメント戦は、3ブロックを1単位として組合せを決定する。  
リーグ戦の順位決定は、次による。  
勝ち点の多い順(勝ち点は勝者3点、引き分け1点、敗者0点)  
得失点差の多い順  
得点の多い順  
両チームの勝者  
なお決定しない場合で必要がある場合は、PK戦により決定する。  
トーナメント戦で勝敗が決しない場合は、5分ハーフの延長戦を1回行い、なお決しない場合は、PK戦による。  
**(競技方法は各地区の要項による)**
- 9 競技規則 (1) 1チーム6名以上8名以下の競技者によって行い、競技者のうち1名はゴールキーパーとする。  
(2) 競技のフィールドは、長さ68m、幅50mとする。  
(3) キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。  
(4) その他、本実施要項に別に定めのない事項は、(財)日本サッカー協会競技規則2010/2011による。
- 10 選手交代 登録選手(16名以内)の範囲内で自由な交代を認める。
- 11 使用球 日本サッカー協会公認4号革縫いボールとし、両チーム持ち寄り主審が決定する。
- 12 服 装 登録されたユニフォームを着用する。  
ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。
- 13 代 表 権 各地区の方法により選ばれた36チームが二次予選に進出する。  
**(川越地区 15 所沢地区 15 東松山地区 6)**  
二次予選日程 5月8日(日)・15日(日)・22日(日・予備)  
代表者会議 4月30日(土)18時 川越総合体育館会議室 17時30分受付
- 14 そ の 他 雨天の場合、午前6時30分に決定する。

**期日、会場、競技方法、代表権については、各地区により異なります。**

## 確認事項

### 1 代表者および参加チーム義務事項

参加チームの責任者は、**第一試合開始30分前までに集合**し、第4種及び女子(小学生)登録済選手のエントリー表(16名以内)と選手証の確認を受け、全試合終了まで会場運営に協力する。(但し、選手証未着の場合、JFA登録申請紙で確認。) 審判員は有資格者とし、担当する試合の開始10分前に審判服を着用の上本部前に集合し打合せを行い、義務を履行すること。 審判証の提示を義務付ける。

### 2 メンバー表の提出とユニフォーム確認について

選手氏名は、交代選手を含めフルネームで記入すること。

事前に配布した指定用紙を複写して、先発選手を記して**試合開始30分前までに本部に3部提出**すること。

F P / G Kとも登録された正副両方のユニフォームを持参し、試合前に主審または会場責任者に指示されたユニフォームを着用する。

ベンチに入れる者は、メンバー表に記載された選手と役員指導者5名以内とする。

### 3 選手交代について

選手交代は第4審判員にその旨申し出、主審の許可を得て指定された場所より行なう。

メンバー表にある選手で自由な交代となるため、交代カードは省略する。

### 4 ベンチへ入る指導者は、少年年代の指導者としてふさわしい態度・言動(指示)で臨むこと。(喫煙・携帯電話の使用・審判服着用での着席は禁止とする。)

(戦術的指示を伝えることができるのは、テクニカルエリア内でその都度1名とする。)

### 5 不正行為により退場(退席)を命じられた選手(指導者)は次の1試合を出場停止とする。また、警告については同日の累積2回の場合についても同様とする。

### 6 試合中の会場付近でのボールの使用は禁止する。その他会場責任者の指示による。

### 7 参加チームの責任者は会場に来たとき、及び帰るときは本部で受付けをすること。

### 8 煙草の吸殻・缶瓶等のゴミは、各チームで責任をもって持ち帰ること。

### 9 車は最小限にすると共に、路上駐車等近隣住民、会場責任者等の迷惑にならないよう心掛けること。

### 10 大会参加チームの指導者は、棄権するときは、事前に対戦相手、会場責任者に連絡するなど大会の運営に協力すること。(審判については履行すること。)

### 11 上記事項は参加チームの責任において厳守するものとし、運営上会場責任者に迷惑をかけるないようにすること。上記事項が守れないチームは理事会において懲罰について審議する。

### 12 雨天の場合は、会場責任者に確認すること。雨天判定は各地区による。

**以上のことについて参加される関係者・保護者に周知徹底してください。**